

## 安全データシート(SDS)

### 1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称: プールボンEエポシンナー

種類: 塗料用シンナー

製造会社

会社名: AGCコーテック株式会社

住所: 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2丁目9番地

担当部門: 品質保証室 江澤 孝行

電話番号: 03-5217-5104

FAX番号: 03-5217-5106

緊急連絡電話番号: 03-5217-5104

整理番号: 1271900112407

用途: プール塗装用

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類:

物理化学的危険性:

引火性液体 : 区分1

健康に対する有害性:

急性毒性—経口 : 区分5

急性毒性—経皮 : 区分5

皮膚腐食性/刺激性 : 区分2

眼に対する重篤な損傷性/刺激 : 区分1B

生殖毒性 : 区分1B

特定標的臓器/全身毒性(単回暴露) : 区分1

特定標的臓器/全身毒性(反復暴露) : 区分1

環境に対する有害性:

水生環境急性有害性 : 区分2

水生環境慢性有害性 : 区分2

GHSラベル要素:

絵表示シンボル:



注意喚起語: 危険

危険有害性情報:

- ・ 引火性の高い液体および蒸気
  - ・ 飲み込むと有害のおそれ(経口)
  - ・ 皮膚に接触すると有害のおそれ(経皮)
  - ・ 皮膚刺激
  - ・ 重篤な眼への刺激
  - ・ 生殖能または胎児への悪影響のおそれ
  - ・ 臓器(肝臓, 呼吸器, 腎臓, 中枢神経系, 全身)の障害
  - ・ 長期的ないし反復暴露により臓器(聴覚, 呼吸器, 神経)の障害
  - ・ 水生生物に毒性
  - ・ 長期的影響により水生生物に毒性
- ※ 製品のラベルの有害性情報は製品群毎に共通の内容としていますので、個別の製品安全シートの記載内容と異なる場合があります。

注意書き:

安全対策:

- ・ すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・ 使用前に取扱説明書を入手すること。
- ・ 熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙。
- ・ 静電気放電や火花による引火を防止すること。

- ・ 保護手袋, 保護眼鏡, 保護面を着用し換気を十分に行なう。
- ・ 粉じん、ヒューム、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

応急措置:

- ・ 火災の場合は、適切な消火方法をとること。
- ・ 吸入した場合は、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- ・ 飲み込んだ場合は、無理に吐かせないこと。
- ・ 眼に入った場合は、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズが容易に外せる場合は外し、洗浄を続けること。
- ・ 皮膚又は髪に付着した場合は、直ちに、汚染された衣類を全て脱ぎ、取り除く。皮膚を流水、シャワーで洗うこと。
- ・ 暴露又はその懸念がある場合、医師の診察、手当てを受けること。
- ・ 飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察、手当てを受けること。
- ・ 眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。

保管:

- ・ 容器を密閉して涼しく換気の良い場所で保管すること。

廃棄:

- ・ 内容物や容器の廃棄は、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質／混合物の区分: 混合物

化学名または一般名: シンナー

化学特性(化学式等): 情報なし

毒物及び劇物取締法: 該当せず

成分:

成分名	CAS.No.	含有量(%)	安衛法 通知物質	毒劇法	PRTR法
キシレン	1330-20-7	73	○	—	1種-80
n-ブタノール	71-36-3	10.0~20.0	○	—	—
イソプロピルアルコール	67-63-0	10.0~20.0	○	—	—

4. 応急措置

吸入した場合:

- ・ 空気の新鮮な場所に移し、安静、保温に努め、医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合:

- ・ 付着物を布にて素早く拭き取り、水と石鹼でよく洗う。
- ・ かゆみ、炎症がでた場合は、直ちに医師の診断を受けること。

目に入った場合:

- ・ 清浄な流水で15分以上洗眼し、医師の診察を受けること。

飲み込んだ場合:

- ・ 口の中をよく洗い、直ちに医師の診断を受けること。
- ・ 無理に吐き出させないようにすること。

5. 火災時の措置

消火剤: 二酸化炭酸ガス、泡、粉末、乾燥砂

使ってはならない消火剤: 棒状水

消火方法:

- ・ 火元の燃焼源を断ち、消火剤を使用して風上から消火する。
- ・ 保護衣を着用するほか、状況によっては、不浸透性手袋、有毒ガス用防毒マスク等の保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置:

- ・ 漏出場所の周辺にはロープを張り、立ち入り禁止にする。
- ・ 付近の着火源を取り除き、消火器材を準備する。

環境に対する注意事項:

- ・ 多量の場合は流路を盛土などで囲って流出を防止する。

封じ込め及び浄化の方法／機材:

- ・ 少量の場合は、紙や布で拭き取り焼却する。
- ・ 多量の場合は、花火の出ないシャベルなどで密閉できる容器にすくい取り、焼却する。

※ 河川、湖沼へ流出した場合は、直ちに監督官庁、河川管理局等に連絡する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い:

- ・ 火気厳禁。
- ・ 炎、火花、高温体との接近、その他点火源となるおそれのある機械など機械などの使用を禁止する。
- ・ 取扱いは換気のよい場所で行ない、状況よって保護眼鏡、保護マスクを使用する。

保管:

- ・ 容器を密閉し、冷暗所に保管する。
- ・ その他、電気機器は防爆構造ととするほか、消防法などの法令に定めるところに従う。

混合させてならない物質:

- ・ 知見なし

容器包装材料:

- ・ 容器は、破損、腐食、割れなどのないものを使用する。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策:

- ・ 蒸気、ミスト、粉塵が発生する場合は、局所排気装置などの排気のための装置を設置する。

管理濃度／許容濃度:

化学物質名	暴露管理基準ppm	暴露管理基準mg/m <sup>3</sup>	skin
キシレン	50		
n-ブタノール	25		
イソプロピルアルコール	200		

化学物質名	ACGIH_TWA ppm	ACGIH_TWA mg/m <sup>3</sup>	skin
キシレン	100	434	
n-ブタノール	20		
イソプロピルアルコール	200		

化学物質名	IARC
キシレン	
n-ブタノール	
イソプロピルアルコール	

保護具:

呼吸器の保護具:

- ・ 状況に応じ、有機ガス用防毒マスクを着用する。

手の保護具:

- ・ 状況に応じ、PE、ゴム製等の非浸透性の手袋を着用する。

目の保護具:

- ・ 状況に応じ、保護メガネを着用すること。

皮膚及び身体の保護具:

- ・ 取状況に応じ、長袖作業衣類を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状态	: 液体	
色	: 無色	
臭い	: 溶剤臭	
pH	: データなし	
融点／凝固点	: データなし	
沸点、初留点、沸騰範囲	: データなし	
引火点	: 16 [°C]	タグ密閉式
自然発火温度(発火点)	: データなし	
燃焼性(個体、ガス)	:	
燃焼または爆発範囲の上限／下限	:	
蒸気圧	:	
蒸気密度	: データなし	
蒸発速度	: データなし	
比重(相対密度)	: 0.85	

溶解性 : データなし  
オクタノール/水分配係数 : データなし  
分解温度 : データなし

---

#### 10. 安定性及び反応性

##### 安定性:

- ・ 常温の取扱条件においては安定。

##### 危険有害反応性

- ・ 火気により引火、爆発の危険あり。

##### 避けるべき条件:

- ・ 炎、火花、高温体との接近、加熱を避け、みだりに蒸気を発生させないようにする。

##### 混触危険物:

- ・ 知見なし

##### 危険有害な分解性生成成分:

- ・ 知見なし

---

#### 11. 有害性情報

##### 急性毒性:

##### キシレン

(経口)	ラット	LD50	4300 mg/kg
(吸入)	マウス	LC50	6700 ppm (4h)

##### n-ブタノール

(経口)	ラット	LD50	4360 mg/kg
(吸入)	マウス	LC50	8.000 ppm (4h)

##### イソプロピルアルコール

(経口)	ラット	LD50	5840 mg/kg
------	-----	------	------------

---

#### 12. 環境影響情報

##### 生殖毒性:

- ・ 知見なし

##### 残留性/分解性:

- ・ 知見なし

##### 生体蓄積性:

- ・ 知見なし

##### 土壌中への移動性:

- ・ 知見なし

##### 他の有害影響:

- ・ 知見なし

---

#### 13. 廃棄上の注意

##### 残余廃棄物

- ・ 廃棄物の処理および清掃に関する法律の分類では廃油と廃プラスチック類の混合物で、焼却する場合は、焼却設備を用いて少量ずつ焼却する。
- ・ 産業廃棄物として処理する場合は、許可を受けた修理業者に委託する。

##### 汚染容器および包装:

- ・ 内容物を完全に除去してから処分する。処理は法規に従って行なう。

---

#### 14. 輸送上の注意

- ・ 「取扱いおよび保管上の注意」の項の記載に従うこと。
- ・ 引火性の強い有害な液体に関する一般的な注意に従う。
- ・ 消防法、船舶安全法等の法令に定めるところに従う。
- ・ 容器にもれのないことを確かめ、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。

国連分類: クラス3

国連番号: 1263

容器等級: II

---

## 15. 適用法令

### 消防法:

- ・ 危険物 第4類 第1石油類

### 危険物船舶運送及び貯蔵規則:

- ・ 危険物示別表第5 (引火性液体類)

### 化学物質管理促進法 (PRTR法):

- ・ 第1種指定化学物質 (No.63 キシレン)

### 労働安全衛生法:

- ・ 通知対象物質
- ・ 57条の2 通知対象物質 (No.137 キシレン, No.475 n-ブタノール, No.492 イソプロピルアルコール)
- ・ 有機溶剤中毒予防規則 第2種有機溶剤

---

## 16. その他の情報

### 引用文献:

- ・ 日本塗料工業会編集 「原料物質データベース」
- ・ 日本塗料工業会編集: 製品安全データシート・ガイドブック(混合物用)
- ・ オーム社: 溶剤ポケットブック
- ・ 危険物防災救急便覧
- ・ 国際化学物質安全カード (ICSC)

### その他

- ・ このSDSは、当社の製品を適正にご使用戴くために必要で、注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、通常の取扱いを対象としたものです。
- ・ 記載内容は、現時点で入手した資料、情報データに基づき作成しておりますが、危険、有害性に関する評価は、必ずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意してください。
- ・ このSDSは、法令の改正、新しい知見により、予告なく改訂することがあります。
- ・ このSDSは、国の規制を含む(社)日本塗料工業会の基準に基づくものでありますが、地方自治体の規制情報は含まれていませんので、当該自治体の規制に従って対処してください。
- ・ 危険有害成分の濃度(%)表示の幅記載は「以上～未満」をい示しています。
- ・ PRTR該当物質については、1, 2種は1%以上、特定1種0.1%以上の場合に対象となります。
- ・ PRTR2種については、国(事業所管轄大臣)への報告は不要です。